

天体望遠鏡と天文の100人フェスティバル

大型自作望遠鏡デモ & 天文講演会



国立天文台 山岡均広報室長と、高校科学部の望遠鏡開発者たちが「参加する天文」を語ります。

日時 **11.05** 2020 SAT. **15:00-19:00** 開場 **14:00**

会場 つくば市ふれあいプラザ

主催 街ネタものづくり教室
アイラブつくばまちづくり支援事業

申込 無料 先着100名 要予約 10.28締切



| 天文講演会

ご自身もいわゆる天文少年だったという、新天体をご研究の天文学者 山岡均氏による講演会です。

君も新しい星を見つけてみないか？

星好きと天文学者のステキな関係

新天体の発見は、天文学を推進するひとつの大きな手掛かりになります。でも広い空のどこで新天体が現われるか、予測することはできません。そんな新天体は、星好きの方々の活躍で発見されているのです。その発見をもとに、天文学者は天体の理解を進めてきました。そんな星好きと天文学者の関係を、ひもといてみましょう。



おうし座にあるM1 かに星雲。文献に記録が残る超新星の残骸
画像出典：NASA



今回デモを行う30cmニュートン式望遠鏡

| トークセッション

高校の科学部が、2002年日本天文学会でその開発成果を発表したものを含む、大型の天体望遠鏡3台が捨てられることになりました。その前にみなさまと、その視野から広がっていった宇宙と学びを共有します。

テーマ：参加する天文、参加する学び

望遠鏡の開発者、顧問教師、山岡均氏による対談です。望遠鏡開発を通して、大人の天文の世界に参加してみた当時の体験を、20年を経た今改めて振り返ります。そして子どもの頃の原体験が、どのようにその後の一人ひとりの成長に影響を与えてきたか、語り合います。

| 自作望遠鏡デモ・観測会

大型望遠鏡による天体観測のデモンストレーションのほか、星好きたちの手による様々なタイプの望遠鏡もご体験頂けます。

雨天時は多目的ホールで望遠鏡の操作を実現します。

出展者の募集について

星好きのみなさまの製作した望遠鏡や活動が紹介できるエリア(無料)をご用意しています。この企画の主旨にご賛同いただけましたら、ぜひ出展をご検討ください。

より多くの方にとって、星好きたちの活動に参加するきっかけになりましたら幸いです。

専用フォーム ▶



街ネタものづくり教室とは

ものづくり体験を通して、心豊かな暮らしを育むプロジェクトを企画・運営しています。つくばを拠点に8回のものづくりワークショップを開催しました。

▼ ホームページ



▼ LINE友だち追加

